

3. 離職と定着の理由

1) 離職の主な理由

日本とは比較にならないほどの競争社会であり格差社会でもある中国では、成功するチャンスと失敗するリスクが同じようにある。たとえ現在は安定したビジネスライフを送っていても、いつ落ちこぼれるかもわからない。生き馬の目を抜くくらいの素早さと抜け目のなさを備えていなければ生きていけない。同じ職場にいても、こういった中国人の心理状態は日本人には理解しにくいかもしれない。中国人は、現在の会社に居続けるのと、転職するのと、どちらが自分のキャリア・アップに有利になるのか、仲間と情報交換をしつつ、常に考えているといってもいいだろう。

そうしたなか、中国人が離職する主な理由として下記の3つが挙げられる。

■離職を考える理由トップ3

項目	比率
合理性に欠けた人事・労務制度への不満	34%
賃金への不満	32%
昇進・昇格機会への不満	25%

出所：「新泰調査」2003年オンライン調査

これらを合計すると90%を超えることから、離職対策といえば、これら3つに絞って対応すればいいだろう。これら離職理由を、「賃金への不満」と「その他の不満」の2つに分け、それぞれについて考えてみよう。

①賃金を理由とする離職

- ▶ 日系企業の社内賃金格差は中国系、欧米系と比べると小さい
- ▶ 日系企業の初任給や階層別年収は、欧米系企業と比べると少ない